

## 平成30年度第3回西宮市生物多様性推進部会 《会議録兼発言要旨》

- 開催日時：平成31年2月8日（金）午後1時30分～午後3時
- 会場：西宮市役所 本庁舎6階 681会議室
- 出席委員：服部委員、遠藤委員、佐山委員、小川委員、江川委員、大谷委員、
- アドバイザー：(株)里と水辺研究所 田村氏
- 事務局：土木局長 他12名

### 1. 開催挨拶・・・省略

### 2. 報告事項

#### (1) ナラ枯れの被害状況について

- ・前年度にと比較し、被害本数が減少している。今後も減少傾向が続くかどうか、注視する必要がある。(事務局)

→関西の傾向を見ると、ナラ枯れの被害は県の北部から順番に南西に推移していている。今後は、県西側の地域が危ないのではないか。(委員)

- ・甲山キャンプ場を見ていると、ナラ枯れの被害にあった木は脆くなるのが通常の枯損木よりも早い印象がある。強風などで1年前に枯れた木が簡単に折れたりしている。(委員)

#### (2) 西宮市緑の基本計画の改定について

- ・現在、公園緑化部で計画の改定を進めている。平成31年度の12月頃にはパブリックコメントを実施する予定である。(事務局)

→生物多様性の要素を盛り込むとともに、防災の要素を盛り込むとよい。(委員)

#### (3) 第3次西宮市環境基本計画における記載内容について・・・省略

### 3 検討事項

「未来につなぐ生物多様性にしのみや戦略（改定案）」について

- 前回の会議以降の修正箇所等について説明（事務局）

→それぞれの生態系ごとに見られる生き物の種類については、表を改めていただいたということで、問題ないと思われる。(委員)

- 生態系ごとの将来像については、理想を描いたものということなので、現在見られない生き物が描かれていてもよい。(委員)

→あまりにも実現可能性が無い部分については、もう少し実態に即した形に修正をしていただきたい。(委員)

- 短期目標について、確認される生き物の種数が増えるということをやっているが、

外来種が増えては意味がないので、指標としては在来種のみ絞ってはどうか。(委員)

→在来種を対象とする旨の記載を追記する。(事務局)

○今回の会議で出た意見を計画に反映させる。なお、最終的な調整については、事務局に一任いただきたい。(事務局)

→異議なし(委員一同)

#### 4 その他

(1) 「御前浜公園の自然環境保全のあり方に関する意見交換会」実施について

○3月中に開催予定である。結果については、次回の推進部会でご報告する。

(2) その他(事務連絡等)

○市政ニュース元旦号に甲山が特集されている。ご一読いただきたい。(事務局)

○甲子園浜で活動されている『NPO 法人海浜の自然環境を守る会』が、このたび、日本自然保護協会が主催する日本自然保護大賞の沼田眞賞を受賞されたので、お知らせする。  
(事務局)

以 上